

次期改定の基本方針案を踏まえて 2022年薬局展望 その2

#オンライン診療/服薬指導 #電子処方箋 #2022年改定 #GE #日本型リフィル
#骨太の方針 #薬局機能認定 #ウイズコロナ #薬局三極分化 #総選挙後 ...

2021年12月9日(木) 19:00~20:30

ご好評につき
時間延長!



駒形和哉 株式会社Kaeマネジメント 取締役会長SAN(サン)

東北薬科大学卒業後、医薬品卸入社。営業担当、コンサルティング担当を経て、平成9年関連会社の設立に関わる。社長として同社を調剤薬局、在宅介護用品販売・レンタルの会社として成長させた。

平成19年同社を退社。8月より医療・福祉・薬局関連分野を中心とした経営コンサルタント会社である株式会社Kaeマネジメントを設立。昨年度の講演・研修は150回を超える。多彩な経験と豊富な知識から語られる講義内容は、実践的でわかりやすいと評判。全国の薬剤師の兄貴として慕われている。2020年4月より現職。

SANは(Support Advice of Neighbor)の略で、「近所のお節みな支援者」として親近感ある支援を行っていく。



ファシリテーター：遠藤朝朗
株式会社グッドサイクルシステム 代表取締役



玉田 慎二 医薬経済社 論説委員

法政大学社会学部を卒業。その後、医療医薬関係の業界紙を渡り歩き、記事を執筆。厚生省記者クラブキャップやドラッグストア向け季刊誌編集長などを経た後、2008年からの5年間、医薬経済社で日刊『R I S F A X』デスクを務める。現在は同社「論説委員」として主にコラム、解説を担当。記者としての取材テーマは「医薬分業」と「スイッチOTC薬」など。医薬分業は業界紙記者スタート時から追い続けるテーマで、同時に厚生労働省官僚や薬剤師会関係者に対しては一貫して取材してきた。著書に『OTC薬 規制緩和は誰のもの』（医薬経済社）、『薬剤師に迫るコペルニクスの転回、』（共著、薬事日報社）、『医薬分業の光と影 薬剤師、官僚、医師会のインサイドストーリー』（ダイヤモンド社）がある。興味は「組織」と「個人」の関係。

視聴者からの質問にもお答えする
インタラクティブ(双方向)型セミナー



株式会社グッドサイクルシステム
薬局向け無料オンラインセミナー

グッドサイクル

検索

詳細・お申し込みはgoodcycle.netから